



目標：前年度管理化学物質全排出・移動量に対して削減（2018年度以降）

実績：2018年度は17年度の15.2トンに対して1.9トン削減

2019年度は18年度の13.3トンに対して0.8トン削減

2020年度は19年度の12.5トンに対して0.7トン増加

2021年度は20年度の13.2トンに対して2.1トン増加

2022年度は21年度の15.3トンに対して0.7トン削減

2018～2022年度 ブラザー工業株式会社 PRTR 法対象化学物質収支

(単位：トン)

番号	物質名	年度	全排出量				全排出・移動				
			大気	水域	土壌	埋立					
80	キシレン	2018	1.0	0	0	0	1.0	0	0	0	1.0
		2019	1.0	0	0	0	1.0	0	0	0	1.0
		2020	1.0	0	0	0	1.0	0	0	0	1.0
		2021	1.1	0	0	0	1.1	0	0	0	1.1
		2022	1.1	0	0	0	1.1	0	0	0	1.1
240	スチレン	2018	1.2	0	0	0	1.2	0	0	0	1.2
		2019	1.1	0	0	0	1.1	0	0	0	1.1
		2020	1.2	0	0	0	1.2	0	0	0	1.2
		2021	1.4	0	0	0	1.4	0	0	0	1.4
		2022	1.4	0	0	0	1.4	0	0	0	1.4
300	トルエン	2018	9.6	0	0	0	9.6	0	1.5	1.5	11.1
		2019	8.9	0	0	0	8.9	0	1.5	1.5	10.4
		2020	9.7	0	0	0	9.7	0	1.3	1.3	11.0
		2021	11.0	0	0	0	11.0	0	1.8	1.8	12.8
		2022	11.0	0	0	0	11.0	0	1.1	1.1	12.1
409	ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2019	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2020	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2021	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0

集計範囲(関連会社での取り扱い量を含む)：星崎工場、港工場、瑞穂工場、桃園工場、刈谷工場、開発センター

※ 1t以上の取り扱い物質を示しており、ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウムについては、表に示す排出・移動はありませんでした。

※ 海外のプリンティング製品生産工場では規定を超える管理対象化学物質は使用していません。